

「障害を理由とした差別と思われる事例」と 「障害がある人への合理的配慮の好事例」を募集し ます

姫路市では、障害のある人もない人も、共に、自分らしくいきいきとした人生を送ることができる社会（共生社会）づくりを目指しています。

平成28年4月に施行された障害者差別解消法は、行政機関や民間事業者による障害がある人に対する「障害を理由とする差別」をなくし、障害のあるなしに関わらず、すべての人がお互いの人格と個性を尊重し合いながら共生できる社会をつくることを目的としています。

姫路市では、障害者差別解消のための取り組みを進めていくため「障害を理由とした差別と思われる事例」と「障害のある人への合理的配慮の好事例」を募集します。

お寄せいただいた事例は、障害者差別解消の今後の具体的な取り組みの検討資料として、また、障害理解のための啓発に活用させていただきます。

これまでに経験したことや、見かけたことなどの具体的な事例をお寄せください。ご協力をお願いします。

● 応募資格

市内にお住まいの方または姫路市内に通勤・通学・通所されている方

● 募集期間

令和6年8月9日（金）まで

※期限を設けて集約を行いますが、事例募集は継続して受け付けます。

● 応募方法

応募用紙にご記入の上、郵送、直接持参、FAX、メールで提出してください。

※応募用紙に記入することが難しい場合は、市職員が聞き取り、記入することもできますのでご連絡ください。

※個人が特定される情報（住所、氏名など）は記入しないようにしてください。

※応募いただいた事例は、個人を特定する情報を除き、周知啓発などのため公表することがあります。

※応募いただいた事例への回答は行いませんので、あらかじめご了承ください。

● 提出先

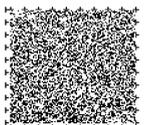
姫路市 障害福祉課（管理担当）

住 所 〒670-8501 姫路市安田四丁目1番地

電話番号 079-221-2454

FAX番号 079-221-2374

メールアドレス syogaif@city.himeji.lg.jp



【記載例】 日常生活のさまざまな場面で、これまでに経験したこと、見かけたことなどをお寄せください。

- ① 障害を理由として「差別を受けたと思ったこと」や「いやな思いや悲しい思いをしたこと」「適切な配慮がなくて困ったこと」または「それらを見かけたこと」等について、具体的に記入してください。

【記載例】

- ・車椅子に乗っていることが理由でお店に入ることを断られた。
- ・講演会に参加申込みをした時に、聴覚障害があるので手話通訳をつけて欲しいと頼んだが、できないと言われた。
- ・本人を無視して介助者や支援者、付き添いの人だけに話しかけていた。 など

- ② この事例について、「こうしてほしかった」「こうしたほうがよい」と思ったことがあれば記入してください。

【記載例】

- ・障害のことをきちんと説明させてもらいたかった。
- ・「～しましょうか」と、声をかけてほしい。 など

- ③ 障害がある人への配慮や心遣いなどで、「うれしかったこと」「助かったこと」または「そのような配慮を見かけたこと」等について、具体的に記入してください。

【記載例】

- ・内部障害なので、まわりから理解されにくいですが、電車に乗っているときに、体調が悪いので席を替わって欲しいと伝えと、心よく席を譲ってくれた。
- ・飲食店で、目が見えないことを伝えと、店員の方がメニューを読み上げてくれた。
- ・子どもが、病院の待ち時間にパニックになったとき、看護師さんが別室を用意してくれた。 など

